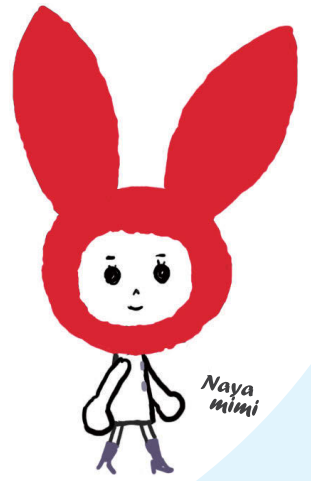


インフォコム株式会社

株主のみなさまへ

2013年3月期

2012年4月1日 → 2013年3月31日



Naya
mimi

United Innovation



TABROID
WE ♥ ANDROID & APPLICATIONS



movabletype™



ecoDeliver
express

GRANDIT®
グランディット



HiSMRT99

InfoLib
Integrated multimedia search system

緊急連絡/安否確認システム
エマージェンシーコール

DigiPro

インフォコム株式会社

URL: <http://www.infocom.co.jp/>

証券コード: 4348

おかげさまで **30**周年
Since 1983

前期に引き続き過去最高の売上高、利益を達成。利益は成長に向けた投資と配当に充当し、中期経営計画達成に向けた成長と安定した株主還元を図ってまいります。



代表取締役社長
竹原 教博

Q1 社長に就任し1年。2013年3月期を振り返ってください。

中期経営計画の初年度である2013年3月期は、「進化」をキーワードにスタートし、期初に業績目標を、連結売上高380億円、連結営業利益と連結経常利益を33億円、連結当期純利益20億円と設定し、各事業の施策を進めました。

重点事業である電子書籍配信サービスやヘルスケア事業に加え、一部企業向けのSI案件などが好調に推移しましたが、eコマースと音楽配信サービスで減収となったため、連結売上高は前期実績を上回ったものの業績目標には若干届きませんでした。しかしながら、事業基盤の継続的強化の方針の下、不採算事業の構造改革推進などによる収益改善が進んだことにより、成長に向けての積極的な先行投資を吸収し、営業利益、経常利益、当期純利益は目標を上回ることができました。

その結果、2013年3月期の業績は5年連続の増益、過去最高の連結業績（売上高、営業利益、経常利益、当期純利益）となりました。

Q2 中期経営計画の進捗はいかがでしょう。

2013年3月期は設立30周年の節目の年であり、中期経営計画の初年度として、重点3事業を中心に事業展開を進めました。以下、主要な取り組みについてご報告いたします。

ネットビジネス事業では、「電子書籍」と「ソーシャルゲーム」に注力しました。電子書籍の配信サービスは従来型の携帯電話とスマートフォン向けのコミックに特化し、業界のトップクラスに成長しました。現在もスマートフォンの普及と市場の拡大を捉えて順調に成長しています。ソーシャルゲームについては、子会社の株式会社イストピカが人気アニメのソーシャルゲームを次々にリリースし、利用者も順調に増加しました。なお、これらのビジネスは国内に留まらず、アジア市場での展開も視野に入れて取り組んでいます。

ヘルスケア事業では、注力する病院向け事業の更なる拡大を図るためAJS株式会社から「放射線システム事業」を譲り受けました。これにより、当社グループが強みを持つ同事業のシェアの拡大と製品・サービスの強化を加速します。また、新たな領域への展開として「救急車車内映像伝送システム事業」を株式会社

B.b.designから譲り受けました。同システムは救急救命対応における救命率向上への寄与に加えて、遠隔医療への活用も期待されています。

GRANDIT事業では、多言語/多通貨、グループ会社導入対応や、スマートデバイス対応も可能な新バージョン「GRANDIT Ver2.1」の販売を開始しました。また、様々な業種業態のノウハウを持つユーザー系情報会社で構成されているコンソーシアムの体制も新たなパートナーが加盟するなど更に拡充・強化し、同製品の引き合いは好調を維持しています。

このように、「成長に向けギアチェンジ!」と宣言した初年度については、概ね計画通りの進捗と認識しています。

Q3 2014年3月期の見通しを教えてください。

中期経営計画の2年目となる2014年3月期においても、事業構造改革と成長に向けた投資を継続しつつ、ヘルスケア事業やGRANDIT事業の拡大や、電子書籍とソーシャルゲームの更なる成長により、連結売上高400億円/連結営業利益36億円と4期連続の増収・増益を目指します。

株主のみなさまには、今後ともご支援を賜りますようお願い申し上げます。

中期経営計画 **United Innovation** ・進化

より存在感のある企業グループへの進化に向けて

中期経営計画 基本方針

① 環境変化へのスピーディな対応による“進化”

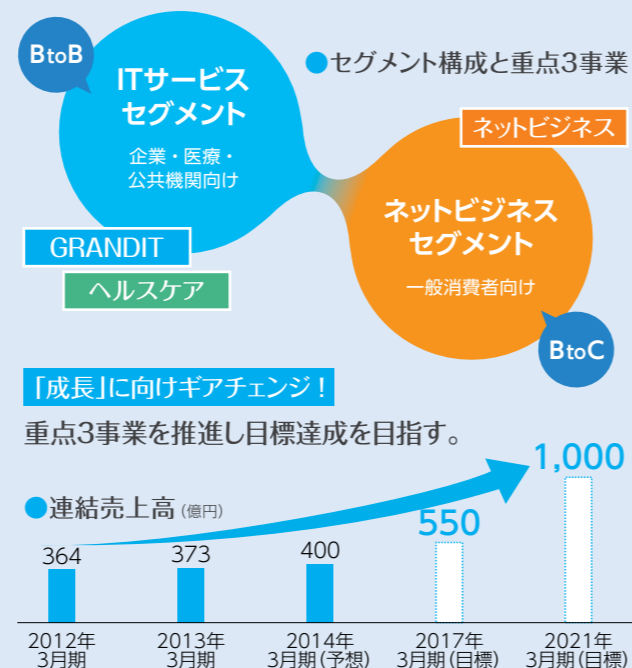
- ▶ チャレンジ文化の醸成と新規事業・サービスの創出
- ▶ 市場変化、技術変化へのスピーディな対応

② 重点事業領域の業容拡大に向けた“進化”

- ▶ ネットビジネス、ヘルスケア領域での成長加速と企業向けITサービスの拡充・変革
- ▶ M&Aの積極的推進による成長加速

③ “進化”を支える事業基盤の継続的強化

- ▶ 顧客視点、品質視点を重視した業務プロセス革新
- ▶ 事業推進、グローバル視点での人材育成強化



ネットビジネス事業 分社化のお知らせ

インフォコムでは、2013年10月1日を目処に、ネットビジネス事業を分社化し、100%出資子会社とすることにいたしました。インフォコムグループでは、従来より企業や医療機関、自治体、文教機関向けに、ITサービスやシステムの開発などを提供する「ITサービス・セグメント」と、一般消費者が利用する携帯電話やスマートフォン向けに電子書籍やソーシャルゲームなどのコンテンツ提供サービスやeコマースサービスを提供する「ネットビジネス・セグメント」を事業フィールドとして、事業活動の推進、規模の拡大を進めています。

ネットビジネス事業は、セグメント売上が120億円を超え、連結業績の3分の1まで成長しました。今回の分社化は、急拡大するネットビジネス市場での大きな成長を実現させるため、サービスの立ち上げ、M&Aや資本政策などをスピーディーに行うことを目的として行います。

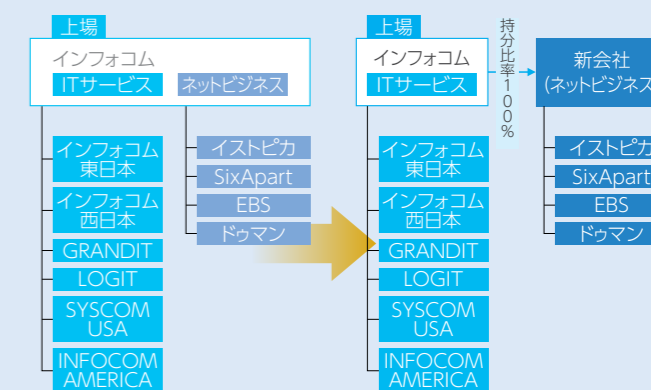
インフォコムグループは今後も中期経営計画の達成に向けて重点事業に注力し、更に「進化」してまいります。

●2014年3月期の連結業績見通し

売上高	400.0億円 (前期比7.0%↑)	経常利益	36.0億円 (前期比3.2%↑)
営業利益	36.0億円 (前期比2.8%↑)	当期純利益	22.0億円 (前期比5.8%↑)

●ネットビジネス事業の分社化

- 目的**
1. 機動的・積極的なM&Aによる事業規模の拡大
 2. 権限移譲による事業推進力強化と意思決定のスピードUP

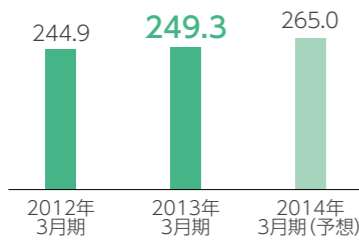


中期経営計画の重点事業領域を中心とした活動が着々と実 を結んでいます。

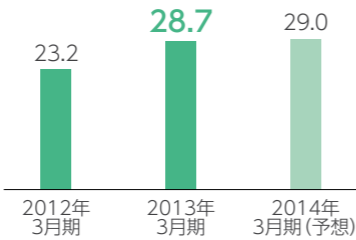
ITサービス・セグメント

- ・ヘルスケア事業の好調維持、一部企業向けのSI案件増加により増収
- ・事業構造改革の推進による収益改善により増益

売上高 **249.3** 億円
(前期比 1.8%↑)



営業利益 **28.7** 億円
(前期比 23.6%↑)



※2012年4月1日よりセグメント構成を変更したため、前期は括り直した数値で記載しています。

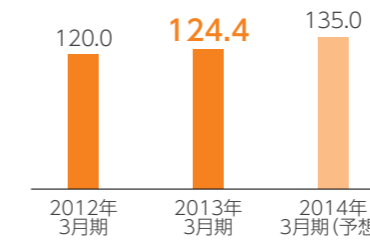
ITサービスセグメント

ヘルスケア事業
エンタープライズ事業
サービスビジネス事業
企業・医療・
公共機関向け

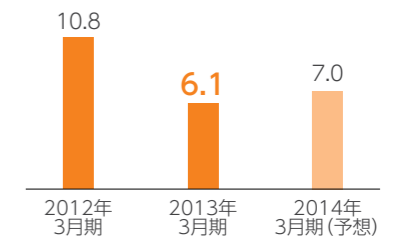
ネットビジネス・セグメント

- ・eコマース、音楽配信サービスが減収となるも電子書籍が好調で増収
- ・電子書籍の成長に向けた先行投資により減益

売上高 **124.4** 億円
(前期比 3.7%↑)



営業利益 **6.1** 億円
(前期比 43.6%↓)



※2012年4月1日よりセグメント構成を変更したため、前期は括り直した数値で記載しています。

ネットビジネスセグメント

ネットビジネス事業
一般消費者向け

PICK UP

ヘルスケア事業では、救急車から携帯電話回線を利用してカメラ映像、生体モニターをリアルタイムで鮮明に伝送する災害・救急事業者映像伝達システム「HISMRT99 (ハイスマートキューキュー)」など、新しいサービスをリリースしました。GRANDIT事業では、グローバル対応、グループ導入、スマートデバイス対応などを強化した新バージョンの開発を行いました。



救急車内の映像をカメラで撮影し低帯域(3G)回線で救急病院などに送信

PICK UP

ネットビジネス事業では電子書籍サービス「めちゃコミック」のスマートフォン移行のキャンペーン施策などが寄与し、業界トップクラスを維持しました。また、グループ会社の株式会社イストピカでは人気テレビアニメを題材としたゲームやオリジナルゲームの配信を開始するなどラインナップの拡充を加速しています。



軍神召喚+アークナイツ
めちゃコミック

● インフォコム News Flash ～2013年3月期下期～

2012年 10月	2012年 11月	2012年 12月	2013年 1月	2013年 2月	2013年 3月
<p>ネットビジネス</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶株式会社イストピカ、株式会社ネクソンと共同で、TBS系全国ネットで放送中の注目アニメ「マギ」のソーシャルゲームを配信 <p>ネットビジネス</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶スマートフォン向けアプリ配信をグローバルに展開する韓国のUbiNuri,Inc.へ出資 <p>ヘルスケア</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶病院薬剤師向けに病棟薬剤業務を支援するシステム「Ward Meister」の提供を開始 <p>GRANDIT</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶GRANDIT株式会社が運営し完全Web-ERP「GRANDIT」の開発・販売を推進する「GRANDITコンソーシアム」にNTTソフトウェア株式会社が加盟 <p>ITサービス</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶クラウド型帳票Web配信サービス「feco Deliver Express」の提供を開始 <p>経営全般</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶自己株式の市場買付け及び取得終了に関するお知らせ 	<p>ITサービス</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶緊急連絡/安否確認システム「エマーゼンシーコール®」と株式会社オージス総研が提供する地図情報システム「ビジネスぐる地図」が連携 <p>経営全般</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶自己株式の市場買付け及び取得終了に関するお知らせ 	<p>ヘルスケア</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶医療機関向けITシステムの新たな手術部門領域での事業展開を開始 <p>ヘルスケア</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶「救急車車内映像伝送システム」の販売を開始 <p>GRANDIT</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶「GRANDITコンソーシアム」に株式会社イーアイティが加盟 <p>GRANDIT</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶「GRANDIT」がパナソニックグループの勤怠管理システムと連携 	<p>ネットビジネス</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶株式会社イストピカ、オリジナルソーシャルゲーム、「軍神召喚+アークナイツ」の提供を開始 <p>ヘルスケア</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ビッグデータ領域におけるデータサイエンス事業に参入 <p>ヘルスケア</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ITホールディングスグループのAJS株式会社が展開する放射線システム事業の譲り受けに関する事業譲渡契約を締結 <p>GRANDIT</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶GRANDIT株式会社が、企業グループの経営管理を支援するソリューション「GRANDIT for Group & Global」を発表 	<p>ヘルスケア</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶「救急車車内映像伝送システム」、緊急連絡/安否確認システム「エマーゼンシーコール®」を宮崎県日向市の防災訓練で活用 <p>GRANDIT</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶GRANDIT株式会社が完全Web-ERP「GRANDIT」事業に貢献した企業を表彰する「GRANDIT AWARD 2012」を発表 <p>GRANDIT</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶「GRANDITコンソーシアム」のプライムパートナーにAJS株式会社が加盟 <p>GRANDIT</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶完全Web-ERP「GRANDIT」V2.0に対応した商社/卸売業/情報通信/サービス業向けGRANDITテンプレートを提供開始 <p>経営全般</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶設立30周年配当に関するお知らせ 	<p>ネットビジネス</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶オンライングルメストア「オーガニックサイバーストア」を運営する株式会社ドゥマンが、ソーシャルギフトサービス「365Gift」を開始

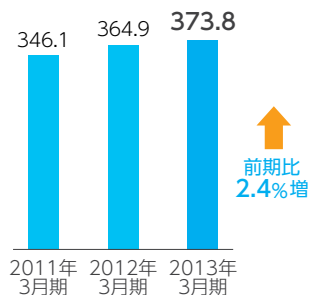
用語解説

GRANDIT (ERP)

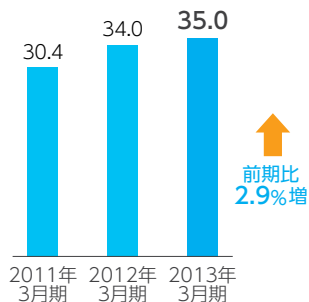
ERPは会計や販売管理といった企業経営の根幹となる業務を管理するシステムをさします。「GRANDIT」は日本企業の各業種を代表するユーザ系情報会社と協同で製品を開発しました。インターネットに完全対応しており、利用者はブラウザとPCがあれば操作ができるため、大がかりなシステムを構築する必要がありません。そのためグループ会社や海外への展開が容易となっているこれからの時代のシステムといえます。

連結決算ハイライト Consolidated Financial Highlights

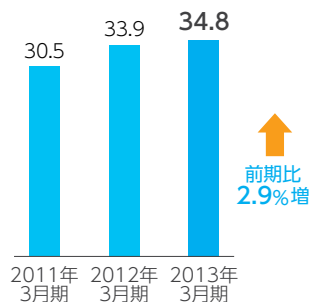
●売上高(億円)



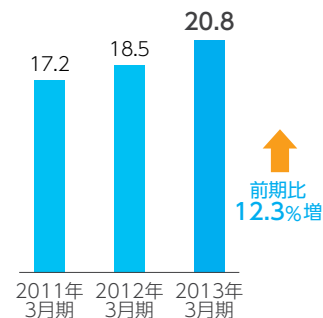
●営業利益(億円)



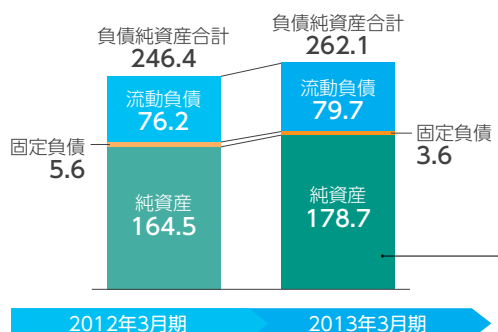
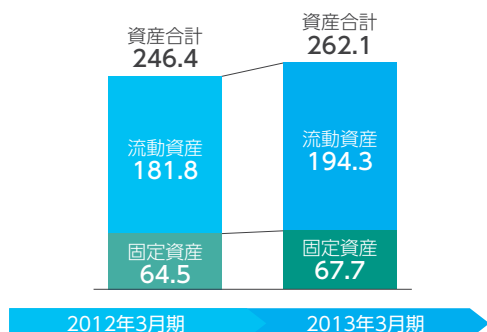
●経常利益(億円)



●当期純利益(億円)



●連結貸借対照表の概要(億円)



POINT ①

純資産

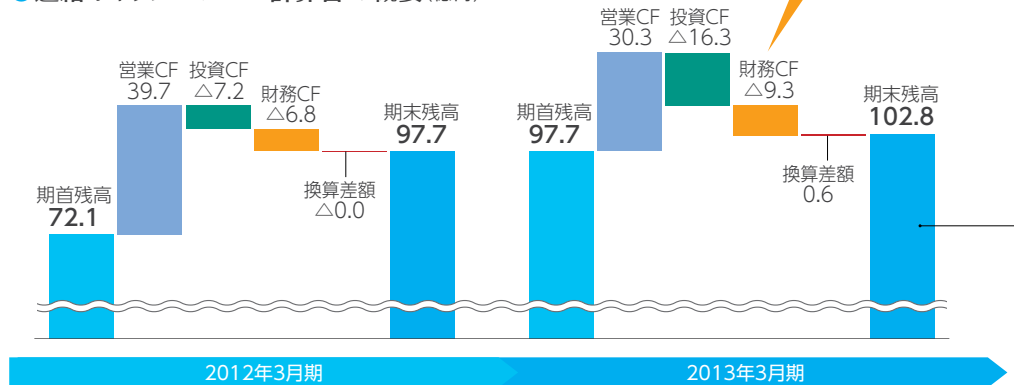
利益剰余金の増加などにより、14.2億円増加し、178.7億円となりました。

POINT ②

自己資本比率

前期末と比較して1.5ポイント上昇し、67.6%となりました。

●連結キャッシュ・フロー計算書の概要(億円)



成長の糧となるソフトウェア、子会社株式などの取得、株主還元に使いました

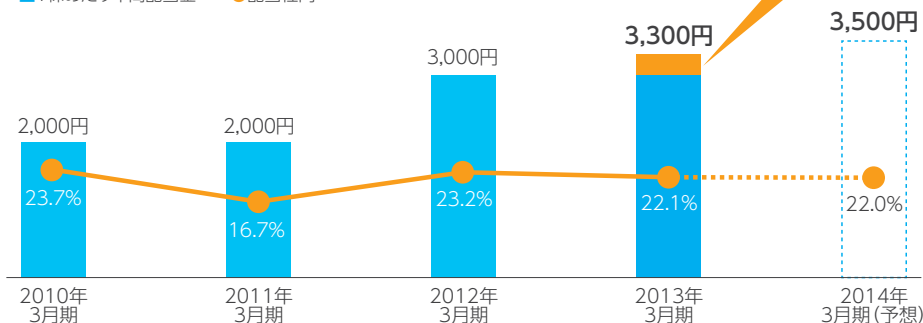
POINT ③

期末残高

営業活動により獲得した資金30.3億円を、成長に向けた投資に16.3億円、配当金の支払いや自己株式の取得など株主還元として9.3億円使用した結果、連結ベースの現金及び現金同等物は前期末と比較して5.1億円増加しました。

●1株あたり年間配当金／配当性向

■1株あたり年間配当金 ●配当性向



記念配当を実施しました

POINT ④

1株あたり年間配当金

会社設立30周年の記念配当実施により、前期末と比較して300円増配の3,300円となりました。

会社概要

商号 インフォコム株式会社
(INFOCOM CORPORATION)
代表者 代表取締役社長 CEO 竹原 教博
設立 1983年2月
本社所在地 東京都渋谷区神宮前2-34-17
主要拠点 東京都渋谷区、大阪府大阪市、
神奈川県横浜市、福岡県福岡市
決算期 3月末日
資本金 15億90百万円
社員数 662名 (単体) 1,233名 (連結)
グループ会社 国内8社、海外2社
(うち、持分法適用関連会社 国内1社)

株式情報

上市市場 (銘柄コード) 大阪証券取引所JASDAQスタンダード (4348)
発行可能株式総数 576,000株
発行済株式総数 144,000株
株主数 4,995名
事業年度 4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会 毎年6月開催
基準日 定時株主総会: 3月末日
期末配当金: 3月末日
1株
売買単位 1株
株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座 口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
同事務取扱場所 東京都江東区東砂七丁目10番11号
0120-232-711 (通話料無料)

公告の方法

電子公告として当社ホームページに掲載いたします。ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法により行います。
公告掲載URL: <http://www.infocom.co.jp/>

役員

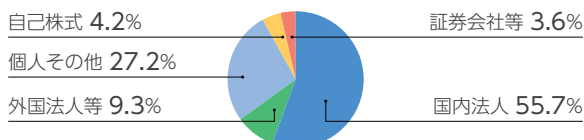
代表取締役社長 竹原 教博
取締役 小林 晃
取締役 里見 俊弘
取締役 大垣 喜久雄
取締役 西川 修
常勤監査役* 相原 洋介
常勤監査役 堀 克明
監査役* 谷田部 俊明

*印の監査役は社外監査役です。

大株主の状況

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
帝人株式会社	79,400	55.13
自己株式	6,000	4.16
インフォコムグループ従業員持株会	4,790	3.32
資産管理サービス信託銀行株式会社	1,764	1.22
メロン バンクトリーティー クライアンツ オムニバス	1,374	0.95
ザ バンク オブ ニューヨーク メロン (インターナショナル) リミテッド 131800	1,178	0.81
個人	1,073	0.74
ゴールドマン・サックス・アンド・カンパニー レギュラーアカウント	1,054	0.73
バンク オブ ニューヨーク ジーシーエム クライアント アカウト ジエイビーアールデイ アイエスジー エフイーエイシー	992	0.68
メロン バンク エヌエー アズ エージェント フォー イッツ クライアント メロン オムニバス ユーエス ペンション	984	0.68
計	98,609	68.47

株式の所有者別状況



IRインフォメーション

》ホームページのご案内

インフォコムグループの情報は、以下のインフォコムホームページよりご提供しています。IRページのスマートフォン対応とFacebook公式ページを開始しました。ぜひご覧ください。

インフォコム



インフォコムホームページ
<http://www.infocom.co.jp/>

リニューアルしました!



IR情報
PC向け <http://www.infocom.co.jp/ir/>
スマートフォン向け <http://www.infocom.co.jp/sp/ir/>

》今後のIRスケジュール(予定)

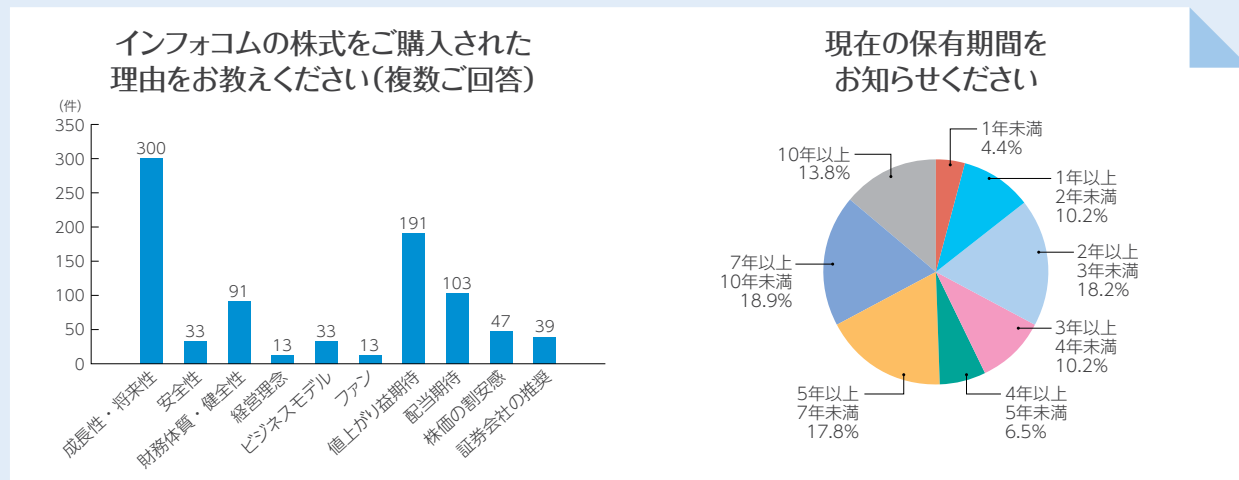
インフォコムでは迅速かつ正確な情報開示を心がけるほか、個人投資家説明会など、株主・投資家のみなさまに向けたさまざまな活動を行っています。

2013年

- 7月末日
 - ・2014年3月期第1四半期決算発表
- 10月末日
 - ・2014年3月期第2四半期決算発表
- 11月末日
 - ・次回「株主のみなさまへ」発送

株主様アンケートにご協力いただきありがとうございました。

前回の株主通信「株主のみなさまへ 2013年3月期 第2四半期」に同封させていただきましたアンケート結果の一部をご報告します。



IR活動へのご意見 (自由記載)

情報発信に関するご意見や株主還元に関するご意見を数多くいただきました。



株主通信の充実、マスメディアへの露出の増加、会社ホームページの充実、財務情報などの開示強化をしてください。

A 当社グループの情報をわかりやすくお伝えすることを意識し、情報発信ツールの改善に取り組んでいます。



配当に期待します。

A 6月13日開催の株主総会でご承認を賜り、設立30周年記念配当を含め1株あたり3,300円の配当をさせていただきました。なお、2011年度、2012年度と自己株式の取得を行っており、今後も引き続き検討します。



建築の進捗はFacebook公式ページにてご案内しています。

インフォコム みんなの家



← さてこれは、何でしょうか？

宮城県岩沼市に建設する「岩沼みんなの家」です。2011年3月、東日本大震災の影響を受けた東北地方。インフォコムでは被災した方のご支援をしたいと思います、現在さまざまな方法でお手伝いをさせてもらっています。

そのうちのひとつが「岩沼みんなの家」。これから建築を開始します。(2013年7月竣工予定)震災の影響で立ち枯れた資材を使った木造建てを、地域の木工さんが施工しています。お食事、集会ができるスペースをつくり、かまどやキッチンを備えコミュニケーションが図れる場をご提供します。また、これをきっかけにITで支援する仕組みも考えています。ITは単なる「機械」ではなく、人と人をつなげる「機会」と考えています。

まだまだ歩き始めたばかりですが、「岩沼みんなの家」プロジェクトを応援いただければ幸いです。

お問い合わせ

インフォコム株式会社 広報・IR室
〒150-0001 東京都渋谷区神宮前2-34-17 住友不動産原宿ビル
TEL : 03-6866-3000(代) FAX : 03-6866-3900 E-mail : pr@infocom.co.jp

※当資料に記載された予想に関する情報は、2012年2月6日発表の中期経営計画、2013年4月26日発表の平成25年3月期決算短信及び2013年3月期決算説明会資料に基づくものであり、記載された将来の計画数値や施策の実現を確約したり、保証するものではありません。

※当資料に記載された会社名及び製品名等は該当する各社の登録商標又は出願中の商標です。
※当資料に掲載される情報、記事、写真等の無断複写、転載を禁止します。



この報告書は、適切に管理された森林から生まれたFSC®認証紙、植物油インキおよび有害な廃液の出ない水なし印刷で印刷しています。